

## 2022年3月期 決算説明会 Q&Aサマリー

**Q1: 通信計測事業の2021年度の売上高が公表値（770億円）に届かなかった理由は何か？**

日本市場での売上が1月時点の見通しを下回ったことが主な要因です。また、新型コロナ

**A1: ウイルス感染症拡大による上海地域のロックダウンで、同地域の顧客への納入ができなかったことも理由の一つです。**

**Q2: 2022年度の通信計測事業の売上計画を達成するドライバは何か？**

アメリカ（Cバンド）および欧州の5Gサービスエリア拡大に向けた、5G開発用測定器需

**A2: 要を見込んでいます。また、アジア、アメリカにおけるIoT/自動車関連の測定器需要にも期待しています。**

**Q3: 5G利活用の一つとしてメタバースが伸びると見ている背景を教えてください。**

新しい分野であるAR/VR関連の新規顧客から引合いや注文が増えています。需要が顕在化しており、市場が伸びることを見込んでいます。

**Q4: 部品不足の影響は、いつごろ解決する見込みか？**

部品不足の状況は2022年度も継続すると考えています。部品調達難が生産計画に影響を与えるリスクを低減するために引き続き対策を進めていきます。

**Q5: 上海のロックダウンが2022年度の業績に与える影響に関して聞かせてほしい。**

**A5: 上海以外を経由して製品を顧客へ納入するなど、売上に対する影響を最小限に抑える対策を行っておりますが、ロックダウンの先行きを引続き注視していきます。**

**Q6: GLP2023のサステナビリティ目標である女性活躍推進の達成（女性幹部職比率15%以上）に向けたアンリツの戦略を聞きたい。**

**A6: ライフワークバランスをより重視したキャリアパスを今年度から導入するなど、多様な人材確保に向けた取組を行うことによって女性幹部職比率が高まると考えています。**